

## 消化器内科

田邊 万葉先生 2009年鹿児島大学卒（卒後12年目）、2016年入局



私は2009年に鹿児島大学を卒業し、沖縄県の一般病院で研修を終えたあと、医師6年目で出産を経験し一時臨床を離れました。その後の医師としての働き方について悩んでいた中、当センターの説明会に参加する機会があり医師8年目で入局しました。現在入局してから丸4年、医師としては12年目になり、5歳と3歳の男児の子育てをしながら日々奮闘中です。入局当初3名だった女性医師は現在10名まで増え、仲良く和気藹々と仕事をしています。

もともと消化器内科・外科は専門として選べる臓器や手技に多様性があり、女性医師も働き方を選びやすい、活躍しやすい科であると思います。特に女性医師の内視鏡ニーズは非常に高く、不安を抱えた女性の患者様には女性医師による内視鏡（特に大腸内視鏡）はとても喜ばれます。また、当院では内科・外科に関わらず内視鏡技術の修練を行うことができることも大きな特色です。

「女性医師」と一括りにまとめても、結婚・出産に対する考え方、仕事・家庭のバランスは皆異なります。それぞれの立場・ライフステージによって悩むことは必ずあるでしょう。その点、当センターは結婚・妊娠・子育てなどのライフステージに合わせて、また個人の希望に合わせて相談しながら女性医師としてのキャリアを継続することが可能である、とても柔軟な医局です。皆で切磋琢磨し自分のやりたいことが出来る、阻害されない、そしてサポートが得られる、そんな医局を目指しています。また専門医取得だけでなく、国内・国際学会への参加、内視鏡ライブの主催・運営など通常であれば経験できない+α!のチャンスがたくさんあります。

女性医師の皆さん、学生の皆さん、研修医の先生のみならず、途中入局を考えている先生も大歓迎です。是非当センターと一緒に働いてみませんか？見学や相談などいつでもお待ちしております。

現在の医局在籍 女性医師（2020年5月現在）

10名（内科系：5名、外科系：4名、研究生：1名）